

ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長

溝畑正信 (東大阪東RC)

シェア会議報告

2014-15年度のためのDDFシェア会議が2014年3月25日、福家ガバナー、泉ガバナーエレクト、本年度及び次年度地区財団部門各小委員会委員長、グループリーダー、西宮地区社会奉仕委員長、栗原地区国際奉仕委員長、安井次年度地区国際奉仕委員長、溝畑地区財団委員長が出席し、ガバナー事務所会議室において開催されました。

2014-15年度に使用できる資金は、寄付に基づくDDFが\$319,687.11(3年前の年次基金、これに恒久基金収益約\$20,000、2013-14年度の繰越金予想額約\$40,000が加算された金額となります。

支出として、寄贈分野でポリオに\$10,000.00、ロータリー平和センターに\$10,000.00、DG1518887(地区補助金)に\$171,209.00、GG・奨学生のためのDDFに\$50,000.00、GG・人道的国際奉仕のためのDDFに\$100,000.00、GG・VTTのためのDDFに\$20,000の配分が決まりました。

第2660地区 2013-14年度

ロータリー東日本震災復興基金補助金承認

1. 大阪リバーサイドRC

実施場所：宮城県本吉郡南三陸町歌津中山34
名足小学校グラウンド

プロジェクト内容：小学校へ物置小屋2棟の寄贈

大阪リバーサイドRC 抛出金額：¥62,360

補助金承認金額：¥512,360

2. 大阪船場RC

実施場所：岩手県遠野市

プロジェクト内容：活動用中古車の寄贈

大阪船場RC 抛出金額：¥500,000

補助金承認金額：¥800,000

3. 大阪うつぼRC

実施場所：宮城県名取市閑上地区

プロジェクト内容：「閑上復興だより」事務局本部
立ち上げの為に備品の寄贈

大阪うつぼRC 抛出金額：¥100,000

補助金承認金額：¥400,000

4. 大阪東RC

実施場所：宮城県気仙沼市唐桑只越

プロジェクト内容：只越地区高台移転に伴う
バス停屋根の設置

大阪東RC 抛出金額：¥500,000

補助金承認金額：¥2,000,000

財団ゾーン研修報告

2014-15年度ロータリー財団ゾーン・チーム研修が2014年3月22日(土)、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。

全体会議：13:00~15:00

ゾーンチーム研修：15:00~17:00

懇親会：18:00~19:30

全体会議では、

1. 次年度財団目標と資金推進の重要性

第2ゾーンRRFC 江崎柳節

2. グローバル補助金事業

2-1. 財団奨学生の派遣 RI 第2650地区

ロータリー財団委員長 大塚紀夫

2-2. デンタルVTTの派遣 RI 第2500地区

VTTチームリーダー 森山昌彦

2-3. 人道的プロジェクト RI 第2660地区

ロータリー財団委員長 溝畑正信

3. 地区補助金事業

RI 第2770地区

ロータリー財団部門委員長 井原 實

4. 財団の使命と地区補助金の用途との関係

RI 第2710地区 ロータリー財団委員長 伊賀訓之

5. E/MGAの役割

第2ゾーン E/MGA 田中徳兵衛

その後、1~3ゾーン別にゾーンチーム研修が行われ、

①補助金管理セミナー

- ②地区補助金の審査方針
- ③グローバル補助金のオンライン申請について
- ④基金推進の重要性について
- ⑤寄付ゼロクラブをなくすには
- ⑥ロータリーカードの普及
(カード・コーディネーター)
- ⑦EPNの最新情報(ポリオ撲滅コーディネーター)
- ⑧ロータリー平和フェロー
(ホストエリアコーディネーター)

その後、懇親会が開催されました。

第2660地区溝畑正信財団委員長(東大阪東RC)は全体会議において「人道的国際奉仕活動 グローバル補助金申請のヒント」で講演しました。

<ポリオ症例数> 2014年5月6日現在のポリオ症例数

	2014年1月1日~5月6日	2013年(通年)	
パキスタン	59	93	
アフガニスタン	4	14	
ナイジェリア	2	53	
エクアトリアルギニア	3	0	
ポリオ常在国以外	イラク	1	0
	カメルーン	3	4
	ソマリア	0	194
	シリア	1	35
	エチオピア	1	9
	ケニア	0	14
	世界合計	74	416

【バリ共同】

世界保健機関(WHO)は5月5日、パキスタンやシリアなど10カ国でポリオの感染が拡大傾向にあり、国境を越えて広がるケースも出ているとして「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言、各国に予防接種の徹底など警戒を呼び掛けた。

WHOによると、13年のポリオの感染者は世界で416人。今年は既に74人が感染し、うち多くがパキスタンでの感染という。

今年に入り、パキスタンからアフガニスタン、シリアからイラク、カメルーンから赤道ギニアに国境を越えて感染が広がるケースがみられた。

WHOは「このままでは、ポリオ根絶は失敗に終わる」と警告、国際社会が連携して問題に取り組むよう訴えた。